



本村幼稚園 7月の園だより



平成28年6月30日 港区立本村幼稚園長 黒田 泰正

みんな楽しかった、みんなで協力した「本村なつまつり」

園長 黒田 泰正

いよいよ7月、1学期の終わりの月を迎えました。6月には、短期就園の友達も入り、人数も増え、プール指導も始まりました。子どもたちは楽しい園生活を送っています。

6月はりす組の担任が不在で、河合副園長が担任をして、介助員の先生とでがんばりました。また、保護者の方が毎日ついてくださって安全が保てたと思います。感謝の思いばかりです。ありがとうございます。りす組の子たちはまだまだ何人か落ち着きませんが、皆で遊ぶ、皆で動く意識も少しずつできています。

6月29日（水）には「本村なつまつり」を開催しました。たくさんの保護者の皆様にも御協力いただきましてありがとうございました。また、民生委員や高陵地区委員や本村町会の皆様にも例年のごとく今年もお店出しに御協力いただきましてありがとうございました。始めは、おみこしが出ました。「わっしょい」「わっしょい」の声がどれだけ出るか・・・という心配もありましたが、大きな声の「わっしょい」が園庭のみならず、授業中の小学校の教室までひびき小学生の子たちも窓からのぞいていました。全員で着た青のはっぴ（はと組）とピンクのはっぴ（りす組）がとてもかわいらしく、とても良かったです。写真が出来上がるのが楽しみです。

そのあとは、子どもたちが考えて作った遊びコーナー、保護者の方が子どもたちのために考えてくださったゲームや遊び、スーパーボールすくいなどもあり、夢の会場となりました。



はと組は、「さめーくげーむ」や「はんまーひつとげーむ」や「ぴすとるげーむ」などがあり、お客さんがいっぱいに並びました。準備・呼び込みの声・店番・後片付けも自分たちでどンドン働きました。年長組として、自分たちで考えたことが多く、接待などもできていました。

りす組は、「みんなのたのしいうみ」という魚釣りゲームのお店が出来て、親子で楽しみました。大きな魚がたくさんいた海がとても印象的でした。この経験が来年の活動につながっていくでしょう。

近隣の保育園や、小学校の若竹学級の子達、未就園児「こりすくらぶ」の子たちもきてくれて大賑わいでした。私は、はっぴを着て、その子たちにラリーのスタンプを押してあげました。楽しく嬉しいことでした。

第二部では、体育館で劇団CALLによる「三枚のおふだ」のペーパーサートを見ました。笑ったり、恐がったり楽しい劇でした。



本村幼稚園が、地域在住の乳幼児の遊びの拠点となり、近隣の保育園の子たちと親睦交流につながったら嬉しいです。これからも安心して遊んだり、訪ねてきてくださったりする幼稚園でありたいです。